

学校だより



けやき

平成28年度第7号

文京区立指ヶ谷小学校

平成28年11月1日

「和食文化」に思う

副校長 屋宮 京子

校舎内の様子が新しく二つ変わりました。一つは7月21日から始まった「学校快適化工事（校舎内装改修工事）」も終了し、予定通り校舎3・4階、音楽室、トイレ等がきれいに使いやすくなりました。もうひとつは各教室や特別教室に電子黒板が入りました。2年生の教室の前を通ると、電子黒板に教科書に載っている日本画家鈴木其一作「秋草図」が、大きく映し出され、その中に描かれている秋の七草を「はぎ、あさがお（教科書ではあさがおと記載されている）、くず、おみなえし、ふじばかま、おばな、なでしこ」と子供たちが、リズムよく声に出している姿が見られました。秋のさわやかな教室で、素敵な日本画を目にし子供たちが「秋の七草」を声に出して、覚えている姿に心があらわれました。

平成25年12月に「和食：日本人の伝統的な食文化」が、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。これは、「和食」が料理それだけではなく、「自然を尊ぶ」という日本人の精神に基づいた文化として、世界に広く認められたということだと思います。と同時に日本にとっては、人類共通の財産になった「和食」を、その母国として、長く将来にわたり保護・継承していくことが求められています。11月24日は、日本人の伝統的な食文化について見直し、和食文化の保護・継承の大切さについて考える日とされ、「和食の日」と言われています。語呂合わせでこの日に決まったようです。

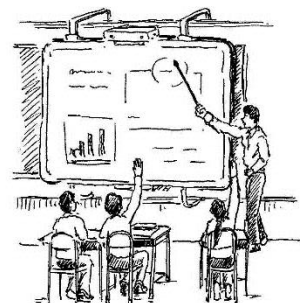
本校でもこの日の給食は、6年生が9月末に訪れた新潟県魚沼産の新米や江戸東京野菜の大蔵大根、江戸千住ねぎ、東京産の小松菜を材料として「ご飯・けんちん汁・魚のあづま煮・野菜のごまみそ和え・みかん」の献立を供します。飲み物も牛乳ではなく、お茶になります。おかげさまで、本校の給食は子供たちに評判がよく、残食はほとんどありませんが、ご家庭ではいかがでしょうか。この機会に自分たちの食生活を是非考えてほしいと思います。

自分で食べる物を選択し、自分が食べている物の材料が分かる。そして、生産者や調理をした方々に感謝し、「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶ができる子供に育ってほしいと願います。また、味覚は小学生時代に鍛えられるといわれています。旬の食材をその時期に食し、食材その物の味を味わい、甘味、酸味、塩味、苦味、うま味が分かる人になってほしいと思います。子供たちと一緒においしい出汁をとり、ご飯を炊き秋の休日を過ごしてみるのも良いのではないのでしょうか。

さて、毎年の恒例になっています、「けやきの森フェスタ」を18日（金）、19日（土）に体育館で開催致します。子供たちは各々の役割を最大限に発揮しようと練習に毎日励んでいます。どうぞお出かけになり、子供たちの表現する姿に大きな拍手をいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

11月の生活目標

○相手の気持ちを考えて行動しよう ○お客様に気持ちの良いあいさつをしよう。



1 1 月行事予定

	曜	行 事	ひろば
1	火	朝漢字 4 時間授業	
2	水	朝読書 4 時間授業	
3	木	白山下チャリティーコンサート 小P連バレーボール大会	○
4	金	音楽集会 安全指導 交通安全教室（2）	
5	土		○
6	日		○
7	月	全校朝会 委員会	
8	火	朝漢字 避難訓練	
9	水	朝読書	
10	木	児童集会	
11	金	朝計算 B 時程 フェスタ係活動（5. 6）	
12	土		○
13	日		○
14	月	全校朝会 朝走り隊	
15	火	朝漢字 朝走り隊	
16	水	朝読書 朝走り隊	
17	木	音楽集会 B 時程 フェスタリハーサル	
18	金	けやきの森フェスタ 1 日目	
19	土	けやきの森フェスタ 2 日目	
20	日		○
21	月	振替休業日	○
22	火	全校朝会 朝走り隊 オリンピック選手の話を開く会	
23	水	勤労感謝の日 小P連卓球大会	○
24	木	運動集会 朝走り隊（雨天時は体育館で決行） 就学時検診 4 時間授業（5 年生以外）	
25	金	朝計算 朝走り隊（雨天時は体育館で決行）	
26	土		○
27	日	礪川マラソン	○
28	月	全校朝会 クラブ	
29	火	朝漢字	
30	水	朝読書 2 年 1 組以外 4 時間授業	

* スクールカウンセラー来校日
丸地知美さん：7 日（月）14 日（月）21 日（月）28 日（月）
殿川佳子さん：8 日（火）17 日（木）24 日（木）
8：10～12：25 13：00～16：55
* 水筒を持って遊びにきましょう。

道徳授業地区公開講座を終えて

道徳主任 峰村 亜津早

10月22日（土）に道徳授業地区公開講座がありました。今年度は、「礼儀」をテーマに授業に取り組み、「挨拶の大切さ」や「礼儀正しい生活の大切さ」について考えました。教科の授業とは違った子供たちの一面を見ることができたのではないのでしょうか。

講演会では、元窪町小学校校長、石井梅雄先生に「子どもの豊かな心を育てる」というテーマのもと、子供を取り巻く現状や道徳の時間、情緒体験などについてお話をいただきました。石井先生のお話の中には「心の教育は心でするしかない」という言葉がありました。子供たちが同じような場面に遭遇した時、考えたことを生かすことができるように深まりのある学習を日々子供たちとしていきたいと思います。

低学年遠足

3 年担任 谷口真子

10月7日（金）に、1～3年生で北区の飛鳥山公園に行ってきました。9月23日に予定されていた遠足でしたが、雨のため延期となり、子供たちにとって待ちに待った遠足となりました。当日は、天気もよく、学年を超えた縦割り班の友達と元気いっぱい活動することができました。特に3年生は、1・2年生のリーダーとして、やさしく声をかけたり、遊びを考えたりして一生懸命自分の役目を果たし、とても頼もしかったです。また、行きと帰りの電車では、「無言乗車」にチャレンジし、全員がマナーを守って乗車することができました。異学年の友達と関わりながら協力して活動し、絆を深めることができた低学年遠足でした。

陸上記録会

6 年担任 伊能宏仁

オリンピック・パラリンピック開催期間中は、「みなさんの声援が力となりました」とインタビューに答える選手の言葉をよく耳にしました。陸上記録会前に行われた応援集会では、全校児童で結成された大応援団による「いけいけコール」の応援がありました。下学年の大声援は、6年生の心にしっかり届き、「頑張ろう」という気持ちを大きくしてくれました。陸上記録会当日は、どの子も自己ベスト更新を目指して全力で競技に挑みました。自分の競技後は、友達を精一杯応援しました。声援が力になることを知っている6年生は、自分の競技の時以上に力を尽くし、声援を送り続けました。友達のために声を張り上げ頑張れる、そんな6年生の姿は、大変かっこよく、誇りに思えるものでした。

陸上記録会に向けて、全校の児童や先生方、主事さん、保護者の方からたくさん励ましの言葉をいただきました。その言葉が6年生の力となり、自信となりました。一生に一度の陸上記録会、素敵な思い出となりました。ありがとうございました。